

中学校英語 TOTAL ENGLISH 新たな年間指導計画

参考資料

【1年生】

令和2年度の授業短縮における対応措置として、以下の趣旨で新たな年間指導計画の参考資料をご提示いたします。また、以下に示す重点化の考え方によらず、次年度以降を見通した教育課程を編成することも考えられます。（以下の指導計画に沿って指導を行い、年度末段階で指導できなかった内容を次学年に移すなど）

●表中の色網にて表示しているコーナー・単元については、基本的に新規学習の文法事項はないため、学習の簡略化および自宅学習等への転換などの工夫により、全てを授業で扱わないとすることも視野に入れてご検討ください。（ただし、新出語彙がありますので、巻末や辞書などを活用し、自学自習が必要です。）

・黄色の色網表示のもの：

Project 活動の単元です。既習事項を活用して発表をします。

<数単元のものから1～2つを選択して学習>

Project 活動は学年の学習段階に沿って5単元あります。それぞれのProjectの学習内容（下記表1を参照）を参考に、集約的に1～2単元の学習とすることが想定できます。（表では全てのProject活動に色網をつけてありますが、1つないし2つは授業にて学習活動を行なってください）その際、話すことの目標において、発表活動に特異である(イ)、また書くことの(ウ)(エ)(オ)については、留意の上進める必要があります。また提示されている英文を確認させる場合は、和訳を持たせる必要があると考えられます。

Chapter 1 Project 「自分のことを伝えよう」：L.3の自己紹介をベースにした学習（L.3のReviewにて発表活動を行うことで統合可）

Chapter 2 Project 「〇〇さんを紹介しよう」：L.5の家族紹介をベースにした学習（L.5のReviewにて発表活動を行うことで統合可）

Chapter 3 Project 「写真の説明をしよう」：L.5やL.6の他者紹介表現をベースにした学習

Chapter 4 Project 「手紙を書こう」：言語材料はchapter 1, 2やL.9等を活用。手紙の書き方としては初出事項

Book 1 Project 「Sow & Tell をしよう（好きなものを紹介）」：既習事項を総合的に活用

〔話すことの目標〕

(ア) 強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正しく発音すること。

(イ) 自分の考えや気持ち、事実などを聞き手に正しく伝えること。

(ウ) 聞いたり読んだりしたことなどについて、問答したり意見を述べ合ったりなどすること。

(エ) つなぎ言葉を用いるなどのいろいろな工夫をして話を続けること。

(オ) 与えられたテーマについて簡単なスピーチをすること。

〔書くことの目標〕

(ア) 文字や符号を識別し、語と語の区切りなどに注意して正しく書くこと。

(イ) 語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。

(ウ) 聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり、感想、賛否やその理由を書いたりなどすること。

(エ) 身近な場面における出来事や体験したことなどについて、自分の考えや気持ちなどを書くこと。

(オ) 自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。

・青色の色網表示のもの：

新出語彙を同一ジャンルで学習するためのWord Treeのコーナーです。

<自習対応>

Word Treeのコーナーでも、新出文型を扱うもの、授業外では難度の高いもの、言語活動を伴った方が効果的であると考えられるものは省いてあります。

年間指導計画 Book 1

年間配当時間 114 時間

A = Action! WT = Word Tree CP = Chapter Project
 二期制の区切り TT = Talking Time R = Reading BP = Book Project

| 月 | 配当時間 | 章 | 課名と内容 | 主な言語材料 | | 主な目標 | 主な言語活動 | 学校の授業以外の場において行うことが考えられる学習 |
|----|------|--|--|--|--|---|---|---|
| | | | | 課 | セクション | | | |
| 4 | 3 | 0 | Pre-lesson 会話を聞いてみよう クラスメートと自己紹介 しよう 自己紹介をしよう | | | <ul style="list-style-type: none"> ● 小学校外国語活動で話したり聞いたりした表現を思い出す ● 小学校で体験したペアでの自己紹介や1人での自己紹介をする | <ul style="list-style-type: none"> ● 身近な場面での会話や場面特有の表現を聞いて、話されている場面を選んで答える ● ペアで初対面の挨拶をしたり、自己紹介のスピーチをする | <p>【pp.4-5】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● それぞれのシーンの音声を読み、内容を表すイラスト番号を言う <p>【pp.6-7】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● それぞれのページのStep 1, Step 2の音声を聞き概要を捉える。Step 2はListening問題をする ● Step 3については、登校時授業で行う(1.5時間) |
| | | | Let's Start The Alphabet つづりと発音 A~B 身の回りの英語 A~C あいさつをしよう | | | <ul style="list-style-type: none"> ● アルファベットの名前と表す音を理解する ● 綴りと発音の関係の基礎・基本を理解する ● 身の回りのものの英語名を聞いて理解する ● 朝昼晩の挨拶をする | <ul style="list-style-type: none"> ● アルファベットの名前と音を読み、発音する ● 単語を聞いて4線に書き写す ● 単語を聞いて、その語が表すものを指し示したり、読んだり、書き写したりする ● ペアで朝昼晩の挨拶をする | <p>【pp.8-9】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Step 1, Step 2の音声をそれぞれ聞き、文字の読みと表す音について確認する <p>【pp.10-13】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Step 1~5の音声を聞き、課題を行う。p.13のStep 4は登校時授業で行う <p>【pp.14-17】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● A~CそれぞれStep 1, Step 2の音声を聞き、課題を行う(p.18は登校時授業で行う) ● いずれも登校時授業で復習をする(3時間) |
| 5 | 6 | 1 | 1 I Like Soccer. ヒロとミクとアレン先生が、好きなもの(スポーツ、食べもの)について話し合う | S+V(一般動詞)+O(名詞) 1・2人称 | I like.... Do you play...? I don't like.... | <ul style="list-style-type: none"> ● S+V+Oの文を用いて、自分の好き/嫌いなスポーツ、食べものを相手に正しく伝える ● 相手の好きなものについて尋ねたり、適切に回答したりする ● 疑問文と平叙文の語尾の上げ下げに関する知識を身に付ける | <ul style="list-style-type: none"> ● 自分の好き/嫌いなスポーツ・食べものを言う ● 好きなスポーツ・食べものを尋ねたり、答えたりする ● 語尾の上げ下げを聞き取る | |
| | | | WT 数字 0~100までの数字 | | | <ul style="list-style-type: none"> ● 0 ~100 までの数字を習得し、適切に運用することができる | <ul style="list-style-type: none"> ● 互いの電話番号を尋ね合う ● 英語で簡単な足し算、引き算をする | |
| 6 | 7 | 1 | 2 Do You Like Animals? ヒロとミクとアレン先生が、ペットや趣味、好きなテレビ番組について話し合う | 不定冠詞 名詞の複数形 How many 疑問詞 what | I have a cat. I have two dogs. How many...? What do you...? | <ul style="list-style-type: none"> ● 単数と複数の概念を理解し、a/an や-s を使い分ける ● How many ~? を用いて数を尋ねたり、適切に回答したりする ● How about you? や What do you ~? を用いて相手に尋ねたり、適切に回答したりする ● 疑問詞 what と How many ~? の文構造や接続詞の and の使い方を理解する | <ul style="list-style-type: none"> ● a/an や-s を用いて、自分の持っているものを英語で伝える ● 相手の持っているものを尋ねたり、答えたりする ● 何をいくつか持っているか尋ねたり、答えたりする ● whatを用いて、好きな食べものなどについて会話をする | |
| | | | A 指示通りに動いてみよう 指示にしたがってジェスチャーをする | 命令文 | Stand up. Don't run. | <ul style="list-style-type: none"> ● 命令文を用いて、指示もしくは依頼する言い方を身に付ける | <ul style="list-style-type: none"> ● 命令文を用いて友達に指示を出したり、指示に合わせてジェスチャーをする | |
| 6 | 7 | 1 | 3 Hello, Everyone. 転校してきたベンが自己紹介をする。ヒロとミクは、ベンと好きなこと(音楽・スポーツ)などについて話す | S+V(am, are)+C(名詞) S+V | I'm... Are you...? I'm not... | <ul style="list-style-type: none"> ● I am ~. Are you ~? を用いて、自分のことを言ったり、相手に尋ねたり、適切に回答したりする ● be動詞(am, are)の文構造や、一般動詞とbe動詞の違いを理解する | <ul style="list-style-type: none"> ● be動詞を用いて、簡単な自己紹介を聞き取ったり、相手のことを尋ねたりする ● 好きなことや好きなスポーツについて相手に尋ねたり、適切に回答したりする | |
| | | | WT 調子はどう? 体調を尋ねる表現など | S+V(am, are)+C(形容詞) | I'm sleepy. | <ul style="list-style-type: none"> ● 体調を尋ねたりそれに適切に回答したりする ● 疲れたなど、体の状態について会話をする | <ul style="list-style-type: none"> ● 体調を尋ねたり回答したりする ● 体調や状態についての会話を聞く | |
| 7 | 3 | 1 | CP 自分のことを伝えよう 自分のことを伝える文章を書いてスピーチをする | | | <ul style="list-style-type: none"> ● 自分のことを伝える短いまとまりのある文章を書く ● 書いた原稿をもとに、自分のことについてスピーチをする ● スピーチについて尋ねたり、それに適切に回答したりする | <ul style="list-style-type: none"> ● 自分のことについて、3~5文程度のものでまとめた文章を書き、グループまたはクラスの前でスピーチをする ● スピーチについて尋ねたり回答したりする | <p>【pp.46-47】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新出単語の意味を調べ確認する。Step 2, Step 3, Final Step, Plus 1の英文を読んで内容を捉える。状況に応じて音声を活用する。 ● Step 1は割愛する(3時間) |
| | | | 4 Nice to Meet You. ベンがヒロに、インド出身の友達シーマを紹介し、3人でスカイツリーに登る | S+V(is)+C 3人称 代名詞this, that | He/She is... Is she/he...? What is...? | <ul style="list-style-type: none"> ● 人を紹介したり、あいさつをしたり、それに答えたりする ● be動詞isの用法や、疑問詞whatを用いた文の文構造を理解する | <ul style="list-style-type: none"> ● 友達を紹介し合う ● 初対面のあいさつをする ● 出身地などの情報を、be動詞のisを用いて尋ねたり答えたりする ● クイズ形式などで、What's this? を用いて会話をする | |
| 9 | 2 | 2 | WT 1週間 曜日/いつもすること | | | <ul style="list-style-type: none"> ● 曜日を習得し、適切に運用する ● 各曜日にすることを聞き取ったり、英語で表現する | <ul style="list-style-type: none"> ● 曜日を尋ねたりそれに答えたりする ● 何曜日に何をすることを聞き取る ● 何曜日に何をすることを尋ねたり答えたりする | <p>【pp.60-61】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新出単語の意味を調べ確認する。Step 1~4とplus 1の音声を聞き課題を行う(2時間) |
| | | | 5 Ms. Allen's Family アレン先生がミクとヒロに写真を見せながら家族を紹介し、写真についてのミクとヒロの質問に答える | 一般動詞の3人称 単数現在時制 疑問詞 who | My father works... Does she/he...? Who...? | <ul style="list-style-type: none"> ● 3単現の-sや-esを用いて、相手にわかるように説明する ● Does she/he ~? を用いて尋ねたり、適切に回答する ● 疑問詞whoを用いて会話をする ● 3単現と疑問詞whoを用いた文の文構造や人称代名詞he/sheの使い方を理解する | <ul style="list-style-type: none"> ● 好きなものや欲しいものをインタビューしてその結果をペアの相手に報告する ● 代名詞he/sheを使って第三者のことを表現したり、尋ねたり、答えたりする | |
| 10 | 1 | 2 | WT 短い? 長い? 長さ、大きさなどを表す形容詞(反意語) | | | <ul style="list-style-type: none"> ● 長い、短いなどの形状や熱い冷たいなどの状態、幸せや悲しいなどの感情を表す語を用いてものや人を描写する(反意語を使って効率よく語彙を習得する) | <ul style="list-style-type: none"> ● 長い、短いなどの形容詞(反意語)を用いてものや人の状態を描写したり、尋ねたり、それに答えたりする | <p>【p.69】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新出単語の意味を調べ確認する。状況に応じて音声を活用する(1時間) |
| | | | A 何時ですか? 時刻を尋ねる/世界の時差を知る | | What time...? | <ul style="list-style-type: none"> ● What time ~? を用いて会話をする ● 時刻に関する表現を理解する ● 時差に関する知識を得る | <ul style="list-style-type: none"> ● 時刻を尋ねたり、答えたりする ● 1日のタイムスケジュールを尋ねたり、答えたりする ● 時差に基づいて世界各地の時刻や日付を尋ねたり、答えたりする | |
| 10 | 1 | 2 | 6 Junior High School in the U.S. ミクとヒロ、シーマは、ベンのおじが先生をしているアメリカの中学校のホームページを見る | 複数主語 疑問詞 where S+V+O(代名詞) | Miku and Hiro go / are... Where...? Students like him... | <ul style="list-style-type: none"> ● 複数主語を用いて、相手にわかるように説明する ● 疑問詞whereやS+V+O(代名詞)を用いて、相手に尋ねたり、適切に回答したりする ● 複数主語、疑問詞whereを用いた文、S+V+O(代名詞)の文構造や代名詞they, weの用法を理解する ● アメリカの中学校生活を理解する | <ul style="list-style-type: none"> ● 写真に写っている人を紹介する英文を聞いて、どの人を紹介しているかを当てる ● 疑問詞whereを用いて住んでいる場所を尋ね合う ● 目的格の代名詞him/herを用いて尋ねたり、答えたりする | |
| | | | TT 校舎を案内しよう 校舎を案内する | | | <ul style="list-style-type: none"> ● 道案内の場面特有の表現を用いて会話をする | <ul style="list-style-type: none"> ● 道案内の場面ですられる特有の表現を用いて、目指す教室への行き方を尋ねたり、答えたりする | |
| 11 | 3 | CP ○○さんを紹介しよう 家族や友達などを紹介する文章を書き、スピーチをする | | | <ul style="list-style-type: none"> ● 紹介したい人について、まとまりのある短い文章を書く ● 書いた原稿をもとにスピーチをする ● スピーチについて尋ねたり回答したりする | <ul style="list-style-type: none"> ● 紹介する人に関する文章を書き出す ● 人を紹介する文を書いてまとめ、グループの前でスピーチをする ● スピーチについて尋ねたり、回答したりする | <p>【pp.80-81】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新出単語の意味を調べ確認する。Step 2~Final Step, Plus 1の英文を読んで内容を捉える。状況に応じて音声を活用する。 ● Step 1は割愛する(3時間) | |

| 月 | 配当時間 | 章 | 課名と内容 | 主な言語材料 | | 主な目標 | 主な言語活動 | 学校の授業以外の場において行うことが考えられる学習 |
|----|------|---|---|---------------------|--|--|---|---|
| | | | | 課 | セクション | | | |
| | 2 | | R アレン先生の1日 日常生活を説明する | | | ●1日の主な行動を表す文を読んで、内容を正しく読み取る | ●1日の主な行動を尋ね合う ●日常生活を表す文を読んで、時系列に並べる ●1人称の文を3人称に書き換える | |
| | 7 | | 7 New Year お正月にミクの家遊びに来たシーマとベンが、おせちを食べて書き初めに挑戦する | 疑問詞 when | When...? | ●できることやできないことを相手に正しく伝える ●「いつ」と時に関して、相手に尋ねたり、応答したりする ●can や疑問詞 when を用いた文の文構造を理解する ●日本の伝統文化である書き初めや日本とカナダの正月の食文化について理解する | ●疑問詞 when を用いて「いつ～するか」「～はいつか」と尋ねたり、答えたりする ●can, can't を用いて、できることとできないことを発表する ●Can you ~? を用いてできることを尋ねたり、答えたりする ●How do you say ~ in English? を用いて、英語で何と尋ねる | |
| | 2 | | A だれのもの? whose を用いて持ち主を尋ねる | 疑問詞 whose | Whose...? | ●疑問詞 whose を用いて会話をする ●疑問詞 whose と独立所有代名詞を用いた会話を理解する ●様々な独立所有代名詞を正しく理解する | ●whose を用いて持ち主を尋ねたり、答えたりする ●生徒の持ち物を使って、whose を用いて持ち主を尋ねたり、答えたりする | |
| 12 | 2 | | W 季節と月/月日の言い方 季節と月、月日の言い方 | | | ●行事が行われる時期を説明する文の内容について、正しく聞き取る/読み取る ●季節や月、序数や日付の言い方や書き方を理解する | ●日本の行事の説明文や月日の言い方を聞き取ったり、読み取ったりする ●日付を尋ねたり、答えたりする | |
| | 7 | 3 | 8 The Moon and the Stars ベンが天体観測をしているとヒロから電話があり、やって来る。地域による月の見え方の違いについて話す | 現在進行形 | I am looking... Are you taking...? 疑問詞 which | ●現在進行形を用いて今何をしているのかを表現する ●現在進行形や疑問詞 which を用いて尋ねたり、応答したりする ●現在進行形と疑問詞 which を用いた文の文構造を理解する ●電話で使われる特有の表現を理解する | ●pp.16-17の「身の回りの英語」などの絵を見て、現在進行形を用いてだれが何をしているかを表現したり、尋ねたり、答えたりする ●疑問詞 which を用いて、相手に質問したり、答えたりする | |
| | 1 | | II ファストフード店で ファストフード店で注文・代金を支払う | | | ●ファストフード店の場面を想定し、注文、支払い、その他の会話を行う ●ファストフード店での注文時によく使われる語句や、How much ~? の表現を理解する | ●ファストフード店の客と店員になったつもりで、注文やお金の支払いなどの会話をする ●店員と客の会話を聞いて、買ったものや金額を聞き取る | |
| 1 | 3 | | C3P 写真の説明をしよう 4W に答える形で写真についての説明文を書く | | | ●構成を意識して、写真についての説明文を書く ●書いた原稿を元に、写真についてのスピーチをする | ●When, Who, Where, What の疑問文に答える形で写真の説明する文章の骨組みを書く ●それらの文に肉付けをして、8~9文程度の文章にまとめ、グループで発表し、掲示する | 【pp. 108-109】 ・新出単語の意味を調べ確認する。 Step 2, Step 3, Final Stepの英文を読んで内容を捉える。状況に応じて音声を活用する。 ・Step 1, Plus 1は割愛する(3時間) |
| | 4 | | R Braille 点字の仕組みと、アルファベット、数字、音符、ひらがなの点字を説明 | | | ●130語程度の点字に関する説明文を読んで、代名詞の使い方や説明文の構成を理解する ●点字についての概要を知る | ●Task の空欄に適切な語句を入れて、本文の要旨を完成する ●点字の仕組みについて理解する | |
| | 7 | | 9 A Letter from Australia オーストラリアを訪れているベンからヒロのもとに手紙が届く | 過去形 (規則動詞・不規則動詞) | I walked... Are you taking...? Which...? | ●過去形を用いて自分のことを表現したり、相手に尋ねたり、適切に回答する ●過去形を用いた手紙文の内容について、正しく読み取る ●オーストラリアの地理、自然や動物の生態を理解する | ●過去に自分がしたことを表現する ●過去にしたことについて相手に尋ねたり、答えたりする ●昨日自分がしたことなどを自由に書く | |
| | 1 | | II 会話をつなげよう 会話をすることで知っておくと便利な表現 | | | ●適切なつなぎ言葉を使いながら、相手と会話をする ●相手の話すことについて、さらに詳しく聞く | ●自然な会話の流れの中から、会話をつなぐ表現を読み取ったり、その働きを答える | |
| 2 | 4 | 4 | C4P 手紙を書こう 今まで習った表現を使って、お世話になった外国人の先生に手紙を書く | | | ●英語の手紙の書式を理解し、身近な相手に対して、まとまりのある短い手紙を書く | ●自分のこと、先生の授業の感想や思い出、結びの言葉をそれぞれ考えて、外国人の先生に手紙を書く | 【pp. 124-125】 ・新出単語の意味を調べ確認する。 Step1の英文を読んで内容を捉える。状況に応じて音声を活用する。Step 2~Step 5を読み、先生への手紙を書く。 ・Final Stepで封筒の書き方を確認しておく(4時間) |
| | 5 | | R Who is Joey's Favorite Girl? 少年の恋の相手を少女が推理する物語 | | | ●200語程度の物語を読んで、概要を把握する ●登場人物の心情や関係性に気を付けながら読む | ●Task の空欄に適切な語句を入れて、本文の要旨を完成する ●語句の発音、強勢、抑揚に留意しながら、感情をこめてラジオドラマ風に音読する | |
| 3 | 4 | | B1P Show & Tell をしよう 1年で習った表現を使って自分の好きなものや大切なものを紹介する文章を書き、発表する | | | ●好きなものや大切なものを伝えるための、短い、まとまりのある文章を書く ●書いた原稿をもとに、聞き手にわかりやすいように好きなものの見せ方などを工夫してスピーチをする | ●好きなものや大切なものについて、その特徴や自分とのかかわりを書き出す ●書き出したものを6~7文程度の文章にまとめる ●声の大きさ、姿勢、語句の発音や強勢に留意しながら、クラスの前で発表する ●スピーチについて尋ねたり応答したりする | 【pp. 130-132】 ・新出単語の意味を調べ確認する。 Step 1, Step 2, Step 4, Plus 1で英文を読んで内容を捉える。状況に応じて音声を活用する。Step 3, Step 4を参考にして紹介するものを書く。(4時間) |